

## お願い

- ・ヒーターのガラス管は、直接素手で触れないでください。  
(ガラスが劣化して短寿命や破損の原因となります)
- ・点検、お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。
- ・ご使用にならないときは電源を切ってから電源プラグを抜き、水や異物が入らないようシートなどで覆ってください。

## こんなときには…

- 次の表に従ってお調べいただき、直らないときには、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。
- アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

現象	原因	処置方法
ヒーターが点灯しない	・切替スイッチが「切」になっている ・電源OFFスイッチが動いている ・電源プラグがコンセントから外れている	・切替スイッチを「強」または「弱」にする ・本体を水平に吊り下げる ・コンセントに差し込む
本体からニオイがする	・ヒーターや本体に付着したほこりなどにより 焼けたニオイがする	・ヒーターや本体の汚れをとる →ニオイがなくならない場合は販売店に ご相談ください

## お客様へ

## 保証／アフターサービス

- 家畜用コルツヒーターの保証期間は納入の日から1年といたします。  
保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、家畜用コルツヒーターは家畜の採暖用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は、保証できない場合がありますのでご注意ください。


下記の事項に係る修理は無償修理の対象から除きます。

1. 家畜の採暖目的以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
5. ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
6. 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動などの破壊行為による不具合
7. 消耗部品の消耗に起因する不具合
8. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

- 補修用性能部品の保有期間 **6年**  
当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後、6年保有します。
- アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

## パナソニック環境エンジニアリング株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 パナソニック エコシステムズ内 TEL0568-81-1162

愛情点検	長年ご使用の家畜用コルツヒーターの点検を！	
	このような症状 はありませんか	・運転中に異常音がしたり振動が ある。 ・異臭がする。 ・その他、異常を感じる。
	▶	ご使用 中止
		このような症状のときは、使用を中止し、 故障や事故の防止のため、電源を切り、 必ずお買い上げの販売店または工事店に 点検・修理を依頼してください。

## パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2023

# Panasonic®

## 取扱説明書

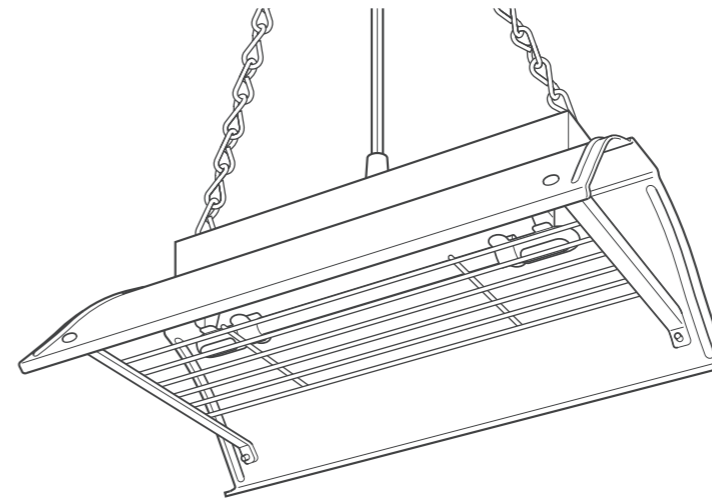
## 家畜用コルツヒーター

### 品番

NK-RH12E

NK-RH22E

NK-RH24E



### この説明書は必ずお客様にお渡しください

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2～4ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書は最終需要者様まで確実ににお渡しください。

この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

## もくじ

安全上のご注意	2～4
各部の名前と寸法	5～6
据え付け場所の選定	6～7
設置上のお願い	7
取り付け前の準備	8
取り付け	8～9
試運転	9
使い方	10
仕様／温度特性	10～11
お手入れのしかた／こんなときには…	11～裏表紙
保証／アフターサービス	裏表紙

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
 ■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
 (次は図記号の例です)

してはいいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

**警告**

■ **仕様変更、改造、分解は絶対にしない**

火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

● 修理は販売店へご連絡ください。

■ **雨や水のかかる場所には取り付けない**

ショート・漏電・感電のおそれがあります。

水場使用禁止

■ **本体の据え付けは設置寸法を守る**

火災の原因になります。  
(6ページに設置寸法を記載)

■ **製品は指定の方法で確実に取り付ける**

予期せぬ事故の原因になります。

■ **D種接地工事をおこなう**  
NK-RH22E, NK-RH24E

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

アース線接続

■ **本体を据え付けてから配線する**

感電・火災・けがのおそれがあります。

■ **配線の固定は確実におこなう**

固定が不完全な場合は、ショート・感電・火災のおそれがあります。

■ **据え付け、配線工事は専門業者に依頼する**

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

● 特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

■ **配線工事は電気設備技術基準、内線規定及び工事説明に従う**

あやまった配線工事は漏電・感電・火災のおそれがあります。

■ **入力電源OFFを確認してから配線する**

感電・火災のおそれがあります。

■ **漏電ブレーカーを必ず取り付ける**

漏電・感電のおそれがあります。

■ **屋外で使用しない**

ショートや感電の原因になります。

禁止

■ **本体の電線に無理な力がかからないように配線する**

断線してショート・感電のおそれがあります。

■ **本体スイッチをぬれ手で切/入しない**

感電のおそれがあります。

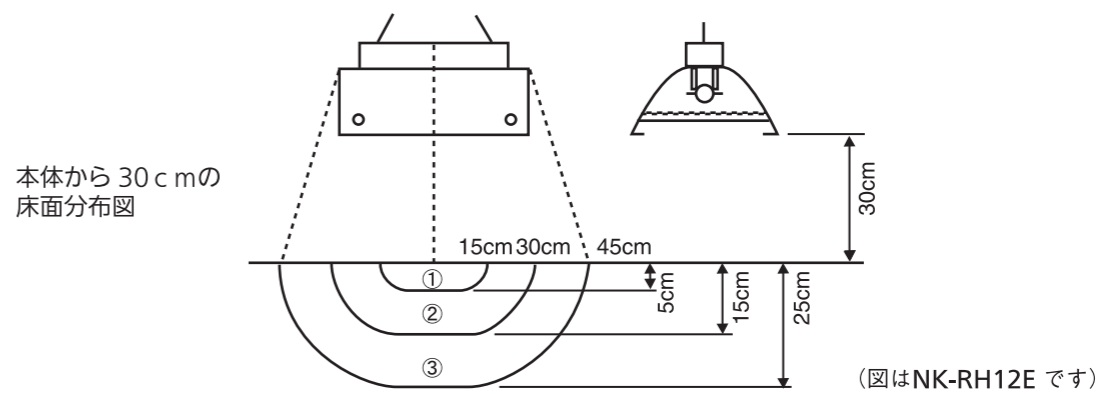
禁止

■ **家畜の採暖目的以外では使用しない**

予期せぬ事故の原因になります。

禁止

## 温度特性



品番	切替スイッチ	広がり	①	②	③
NK-RH12E	強		約42℃	約38℃	約21℃
	弱		約30℃	約27℃	約16℃
NK-RH22E	強		約41℃	約31℃	約21℃
	弱		約29℃	約23℃	約16℃
NK-RH24E	強		約50℃	約33℃	約20℃
	弱		約30℃	約22℃	約15℃

● 温度特性は周囲温度 10℃、無風状態の銅板表面温度です。  
 (実際の温度は、周囲の条件により多少異なる場合があります。)

## お客様へ お手入れのしかた／こんなときには・・・

### お手入れのしかた

- 切替スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く
- 本体を冷ます (電源プラグを抜いてから約 30 分間)  
 ※ 本体の上のほこりや飼料などは定期的に取り除いてください。  
 ※ 反射板の汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかい布でふき取ってください。  
 万一、ヒーターに触れた場合には、アルコールできれいにふき取ってください。  
 (ガードははずさないでください。)

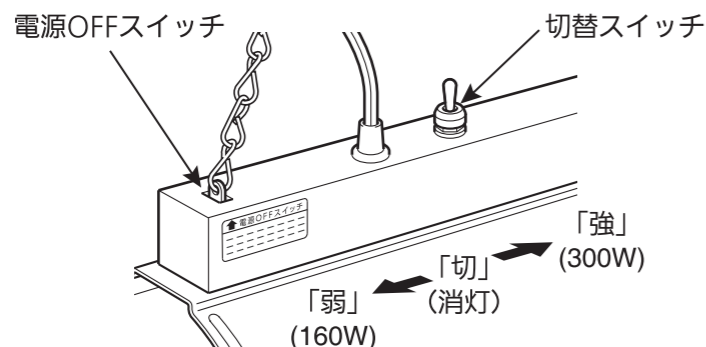
洗剤を使うときは  
薄めた台所用中性洗剤を使う

※シンナー、ベンジンなど下図のようなものは、変質、変色の恐れがありますので使用しない  
 ※化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従う

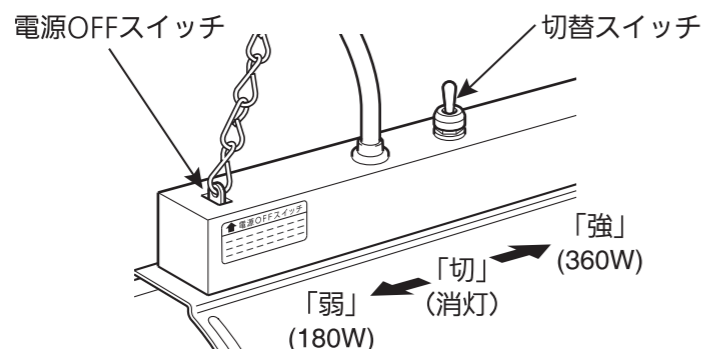
# 使い方

■気温に応じて「強」「弱」を切り替え、適温でご使用ください。

NK-RH12E, NK-RH22E



NK-RH24E



お客様へ

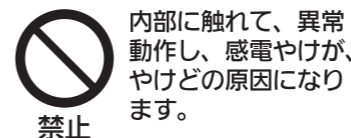
## 仕様／温度特性

仕様

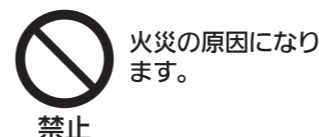
品番	NK-RH12E	NK-RH22E	NK-RH24E
定格	100V 300W	単相200V 300W	三相200V 360W
発熱体	コルツヒーター (300W 1灯式)	コルツヒーター (150W 2灯式)	コルツヒーター (120W 3灯式)
安全装置	電源OFFスイッチ	電源OFFスイッチ	電源OFFスイッチ2個
電源スイッチ	強(300W)・切・弱(160W)	強(300W)・切・弱(160W)	強(360W)・切・弱(180W)
電源コード長さ	約2.5m (2芯)	約2.5m (3芯)	約2.5m (4芯)
電源プラグ	2P 7A-125V ㉑	接地2P 15A-250V ㉒	接地3P 15A-250V ㉓
寸法	(たて) × (よこ) × (高さ) 20cm × 33cm × 13cm	(たて) × (よこ) × (高さ) 20cm × 33cm × 13cm	(たて) × (よこ) × (高さ) 20cm × 33cm × 13cm
質量	0.9 kg	1 kg	1.4 kg

## 警告

■すき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない



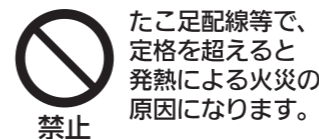
■フラ・保温材など燃えやすいものの近くで使用しない



■電源OFFスイッチを变形させない

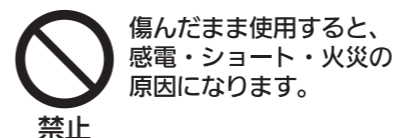


■コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない



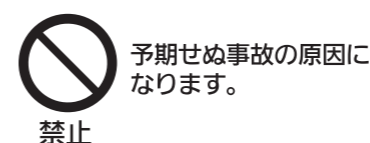
■電源コード・電源プラグを破壊するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、ガード面や他の熱器具に近づけたり無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。

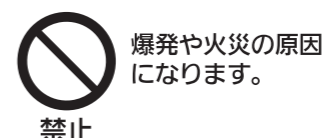


●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■電圧による制御をしない



■ほこり・飼料などが多く付着した状態や、空中に飛散している状態で使用しない

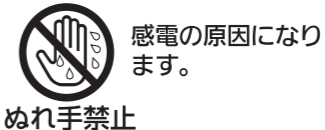


■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く

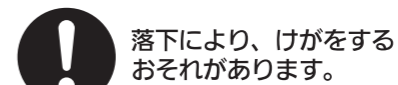
プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふく。  
●使用中以外は電源プラグを抜く。

■電源プラグを濡れた手で抜き差ししない

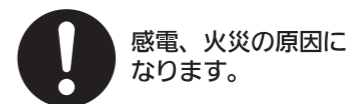


■使用を終了した製品は放置せず撤去する



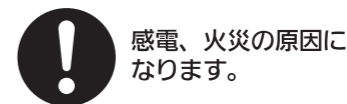
■100Vに接続する

NK-RH12E

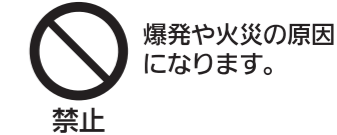


■単相200Vに接続する

NK-RH22E



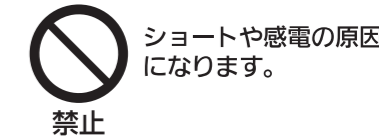
■スプレー缶などを本体の近くに置かない



■本体にタオルなど燃えやすいものをかけない



■水・消毒液・飼料などをかけない

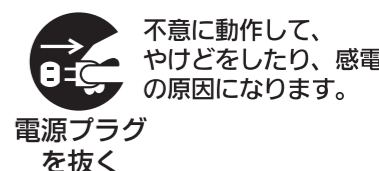


■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

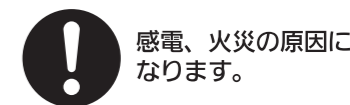
●傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

■お手入れの際は、必ず電源を切り、電源プラグを抜く



■3相200Vに接続する

NK-RH24E



## 注意

■酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には本製品を設置しない



ガスによる中毒や本製品の腐食、劣化が発生し、予期せぬ事故の原因になります。

禁止

■使用中や使用直後は、本体・ガードに触れない



やけどや低温やけどの原因になります。

接触禁止

■立てたり、傾けて使用しない



火災の原因になります。

禁止

■お手入れは、本体が冷めてからおこなう



やけどの原因になります。

■使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜く



絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

電源プラグを抜く

■乾燥など、他の用途に使用しない



過熱して発熱の原因になります。

禁止

■電源コードがたれ下がったまま使用しない



電源コードが破損し、ショートや火災の原因になります。

禁止

■家畜などが直接触れない高さに取り付ける



家畜が本体や電源コードを傷め、火災の原因になります。

■本体がしっかりと取り付けられているか確認する



落下によりけがをするおそれがあります。

■電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く



火災の原因になります。

■電源コードで本体を吊下げない



感電やショート、火災の原因になります。

禁止

■家畜などが逃げられない状態で使用しない



家畜がやけどをするおそれがあります。

禁止

## お願い

■取り付け強度を確保できない場合は、必ず十分な強度を確保できる補強をおこなう

■周囲温度が-10～20℃の範囲で使用してください。

■古くなった機器は買い換えてください。

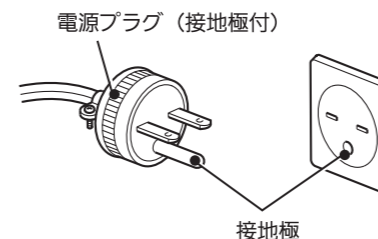
■腐食性の処理水及びガスの発生場所での使用は避けてください。

## お知らせ

■漏電ブレーカーを設置してください。万一の感電事故防止のために漏電ブレーカーの設置をお勧めします。

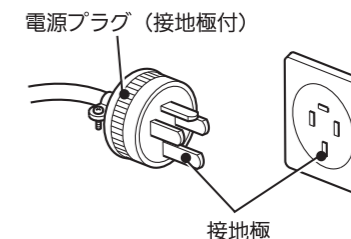
NK-RH22E

●必ず、正しく配線された単相 200V の接地極付コンセントに差し込んでください。



NK-RH24E

●必ず、正しく配線された三相 200V の接地極付コンセントに差し込んでください。



## お願い

■アース（接地）してください。

ご使用前に、正しくアース（接地）されていることを確認してください。

●ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続することは、法令などで禁止されています。

●取付場所を変更するときは、必ずアースの再取付を電気工事店にご依頼ください。

●アース工事については本製品の価格には含まれておりません。

●ご不明な点は、お買い上げの販売店か電気工事店にご相談ください。

## 工事店様へ

### 試運転

試運転の前に以下の項目について確認してください。

#### ■電気系統

- 電線の接続は確実か？
- 電線の固定は確実か？
- 欠相になっていないか？
- 絶縁試験はおこなったか？
- 電源電圧は規定通りか？ (200V±20V)
- アース線の接続は確実か？ (100V±10V)
- 漏電ブレーカーは接続したか？
- 接地抵抗は基準値以内か？

#### ■強度その他

- 本体の固定は確実か？
- 据え付け場所の強度は十分か？
- 部品は確実に取り付けられているか？
- 設置方法に間違いはないか？

試運転

・異常がないことを確認してください。

## 取り付け前の準備

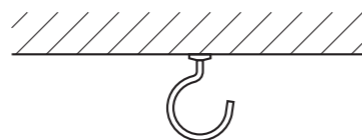
開梱時に以下の項目について確認してください。

- ・ 銘板に書いてある機種、出力などが注文通りのものか。
  - ・ 輸送中の事故で破損または変形していないか。
- 現地で準備していただく部品
- ・ 漏電ブレーカー

## 取り付け

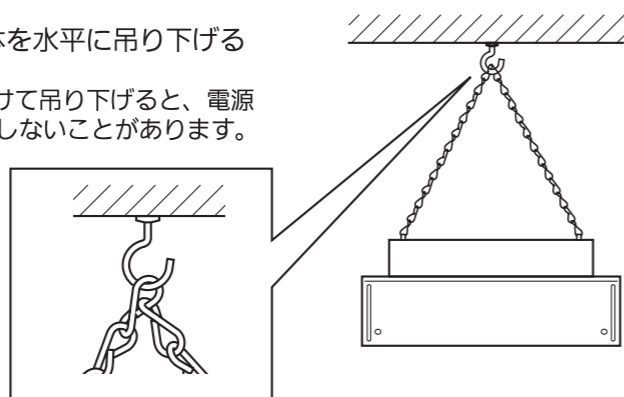
### 1 取り付ける所の天井棧などに、フックを根本までねじ込む

- フックを手で引いて、本体の重さに耐えられることを確認してください。



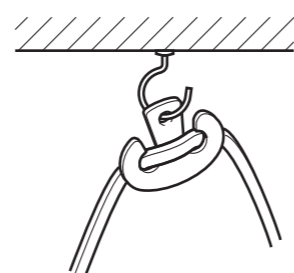
### 2 フックにチェーンをひっかけ、本体を水平に吊り下げる

- チェーンをたるませたり、本体を傾けて吊り下げると、電源OFFスイッチが働いてランプが点灯しないことがあります。



### 3 電源コードを吊り下げる所の天井棧などにフックを根本までねじ込み、コード掛けを吊り下げる

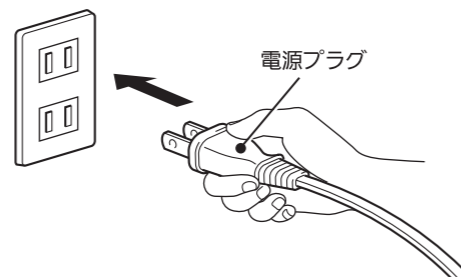
- コード掛けの位置は前後に調整できます。
  - 電源コードに本体の重みがかからないようにしてください。
- ※NK-RH24Eはコード掛け、コード掛け用フックの付属なし



### 4 電源プラグをコンセントに差し込む

NK-RH12E

- 必ず、正しく配線された 100V のコンセントに差し込んでください。



## 各部の名前と寸法

単位：mm

NK-RH12E

コード掛け

電源プラグ

安全部品

電源コード

安全部品

チェーン

切替スイッチ

安全部品

電源OFF

スイッチ

安全部品

328

(125)

(200)

コルツランプ  
(300W: 1本)

安全部品

反射板

ガード

電源プラグ



同梱部品

- ・ コード掛けフック：1個
- ・ チェーン吊り用フック：1個



NK-RH22E

電源プラグ

安全部品

コード掛け

電源コード

切替スイッチ

安全部品

電源OFF

スイッチ

安全部品

328

(125)

(200)

コルツランプ  
(150W: 2本)

安全部品

反射板

ガード

電源プラグ

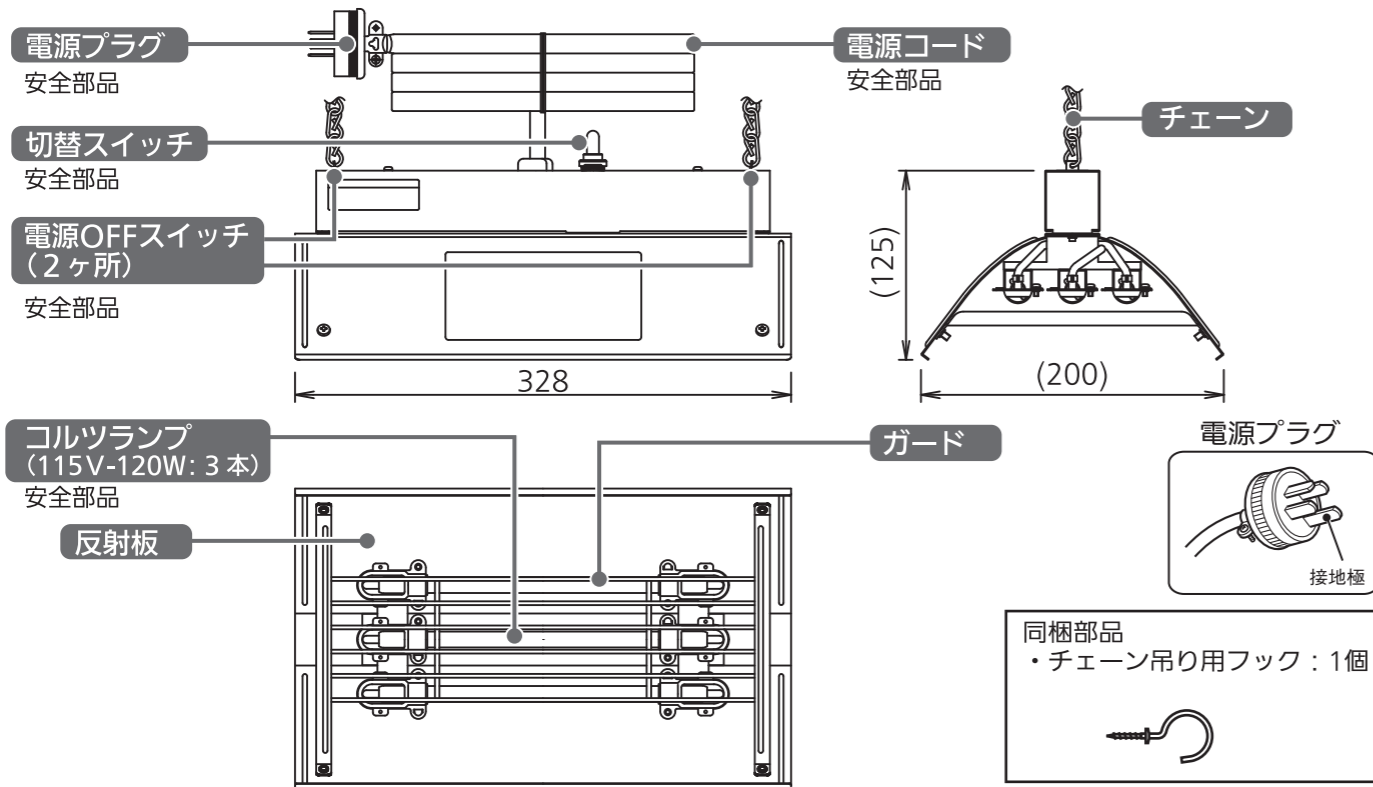


接地極

同梱部品

- ・ コード掛けフック：1個
- ・ チェーン吊り用フック：1個





工事店様へ

## 据え付け場所の選定

お客様の同意を得て決定してください

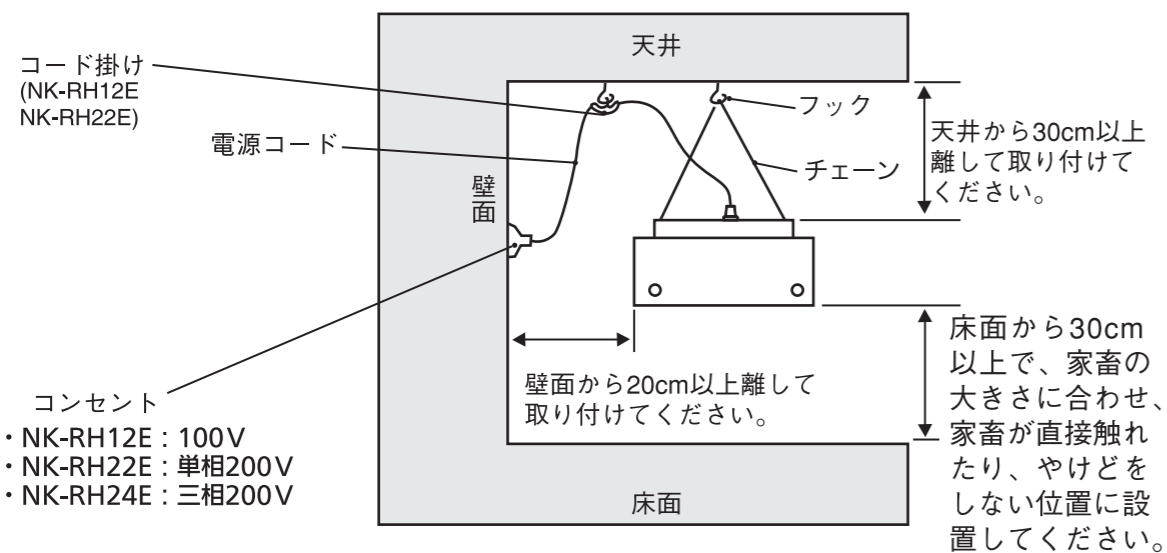
**お願い** 以下の場所は避けてください。

- 常時振動したり、振動しやすい場所
- 直射日光の当たる場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 雨や水のかかる場所
- 薬剤などがかかる場所

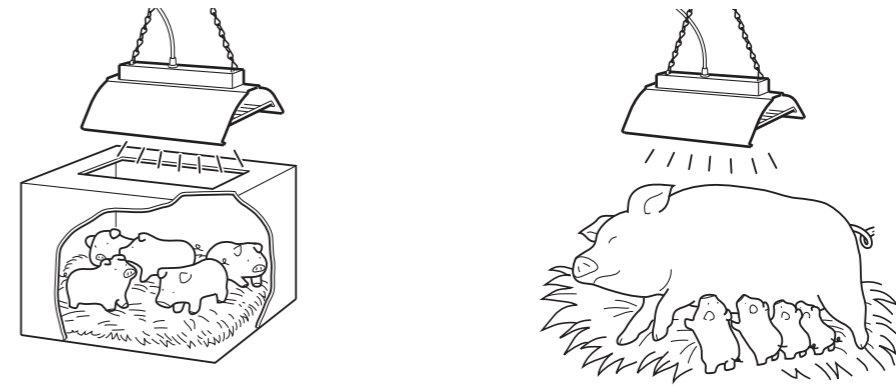
## 本体の設置位置を決める

■「安全上のご注意」をお守りの上、燃えやすいもの（可燃物）から下図の寸法を離して設置してください。

NK-RH12E, NK-RH22E, NK-RH24E



## 正しいご使用例（豚舎の場合）



子豚が触れない高さで、箱内を適温に保てる位置に設置してください。

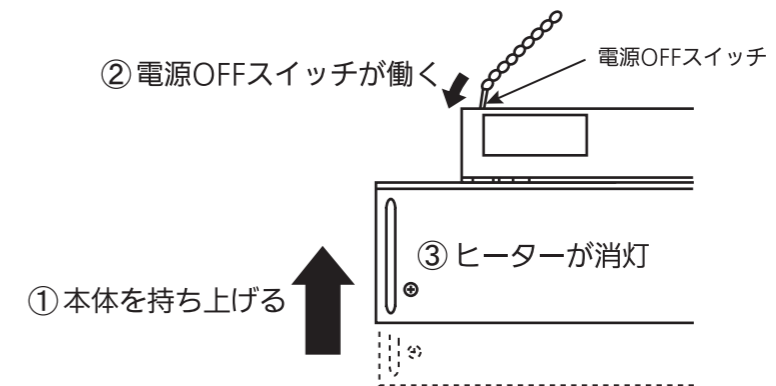
母豚が直接触れない位置に設置してください。

## 電源OFFスイッチについて

電源OFFスイッチは、本体が大きく傾いたり、落下した場合に電源を切り、ヒーターの熱による火災等を防止するためのスイッチです。

## お願い

- 本体を吊り下げ、切替スイッチを入れた（ヒーター点灯）後、本体を持ち上げ、ヒーターが消灯することを確認し、ご使用ください。
- 電源OFFスイッチを折り曲げたり、ねじったりして使用しますと、正常に働かなくなりますので、絶対に変形させないでください。



工事店様へ

## 設置上のお願い

- 本体を落下し、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因になります。
- 取り付け場所は、本体の質量に耐えられるよう、堅固な場所を選んでください。